

令和元年度  
岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県環境生活部統計課

## 令和元年度 応募状況と入賞点数

### ○応募状況と入賞点数

部 門	応募状況		入賞点数
	作品数	人数	
第1部（小学校1・2年生の児童）	247	251	20
第2部（小学校3・4年生の児童）	271	273	20
第3部（小学校5・6年生の児童）	206	206	20
第4部（中学校の生徒）	158	300	13
第5部（高等学校以上の生徒・学生及び一般）	-	-	-
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	68	68	13
合 計	950	1,098	86

※共同制作の作品があるため、作品数と人数が一致しない部門があります。

### ○入賞区内訳（作品数）

	岐阜県知事賞	岐阜新聞社・ 岐阜放送賞	入選	佳作	奨励賞	合計
第1部	1	1	3	5	10	20
第2部	1	1	3	5	10	20
第3部	1	1	3	5	10	20
第4部	1	1	3	3	5	13
第5部	-	-	-	-	-	-
パソコン統計 グラフの部	1	1	3	3	5	13
合 計	5	5	15	21	40	86

# 令和元年度岐阜県統計グラフコンクール審査結果について

○主 催 岐阜県

○後 援 岐阜新聞社、岐阜放送、岐阜県教育委員会、岐阜県小中学校教育研究会

○目的等 本県における統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを目的に、統計グラフ全国コンクール推薦作品の選考を兼ねて毎年開催

○グラフの課題及び評価のポイント

統計グラフ全国コンクールに準じる

○受賞の状況（令和元年度）

上位25作品を全国コンクールに出品

うち7作品（入選1作品、佳作6作品）が全国コンクール入賞

○応募作品数の推移

	第1部 (小1・2)	第2部 (小3・4)	第3部 (小5・6)	第4部 (中学)	第5部 (高校・ 一般)	パソコン 統計グラ フの部	計
平成29年度	250	367	194	124	4	47	986
平成30年度	270	295	173	97	2	60	897
令和元年度	247	271	206	158	-	68	950

## 総 評

岐阜県統計グラフコンクールは、今年度で67回目を迎えました。その歴史は古く、審査を行いながら、本コンクールが岐阜県の伝統として深く根付いていることを、一つ一つの作品から強く感じました。

本県の作品は、全国コンクールでも毎年高い評価を得ており、その質の高さが全国からも注目されております。昨年度は、パソコン統計グラフの部で中学2年生（当時）の中西美来さんの作品「改革できる？教員の過重労働」が特選（石橋信夫賞）に選ばれました。他にも8人の方が受賞（入選1人、佳作7人）され、過去5年間では45人の方が受賞（特選1人、入選11人、佳作33人）されたこととなります。これもひとえに、関係者の皆様が「統計知識の普及と統計の表現技術の研鑽」を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発・指導いただいた成果であると感謝しております。

令和元年度は、県内各地から950点の作品が寄せられました。題材としては、1部や2部では身近な課題をテーマに、調査したことや観察記録をまとめたり、友だちにアンケート調査をしたりして集めたデータを、絵とグラフをうまく組み合わせるまとめた作品が多く、楽しみながら一生懸命取り組んだ様子が伝わってきました。また、学年が上がるに従って、日常の疑問や学校生活に関するものから温暖化などの環境問題、オリンピックやSNS関係などの時事問題を取り上げたものまで、多様なテーマの作品がありました。適切なグラフを用いて、色や配列などを工夫して、時間をかけて丁寧に取り組んだことが伺える作品が多くありました。

作品の各部ごとの概要は次のとおりです。

### <第1部：小学1・2年生>

低学年らしい発想で、自分や友だちの大好きなことを調査したり、「あさがお」や「やさい」、「むし」などについて、夏休みに観察したことをまとめたりした作品が多くありました。

### <第2部：小学3・4年生>

「教えてみんなの〇〇」などのように、友だちに聞いたことをテーマにした作品が多くありました。中学年らしく、将来の夢、自主学習や習い事、読書やゲーム時間など、学校生活での話題が伝わってきました。

### <第3部：小学5・6年生>

高学年らしく「親子関係」や「友人関係」をテーマにした作品、「視力低下」「睡眠」などの健康のこと、「4R」「温暖化」「地震」などの環境問題や災害のことなど、興味・関心の広がりを感じさせる作品が多くありました。

### <第4部：中学生>

「食品ロス」や「海洋プラ汚染」、「外国人労働者」や「働き方改革」、「高齢社会」、「アンガーマネジメント」など、社会情勢に目を向けた作品が多く、中学生の関心の高さを感じるとともに、内容的にも見応えがある作品が多くありました。

### <第5部：高校生・学生・一般>

今年度は応募がありませんでした。

### <パソコン統計グラフの部>

中学生では「男女平等」や「高齢者の免許返納」などの社会問題、小学生では「ICT」「AI」などの学習とのかかわりが深いことを、パソコン機能を活用して、データをもとに細やかなグラフを作成して、見やすく人目を引く作品に仕上げられていました。

最後に、主張したいことが明確になり、よりよい作品にするために気を付けるとよいことについて何点か示します。これらのことに留意し、来年度もすぐれた作品が多数出品されることを期待します。

#### 【グラフの選択・作成について】

- ・低学年では、学校での学習時期や発達の段階を踏まえて適切なグラフを選択し、同学年の児童が見てわかるような作品にしましょう。
- ・グラフを立体で表す時には、グラフの基準の位置や目盛、角度によるズレなどに気を付けて正確に表すことを大切にしましょう。

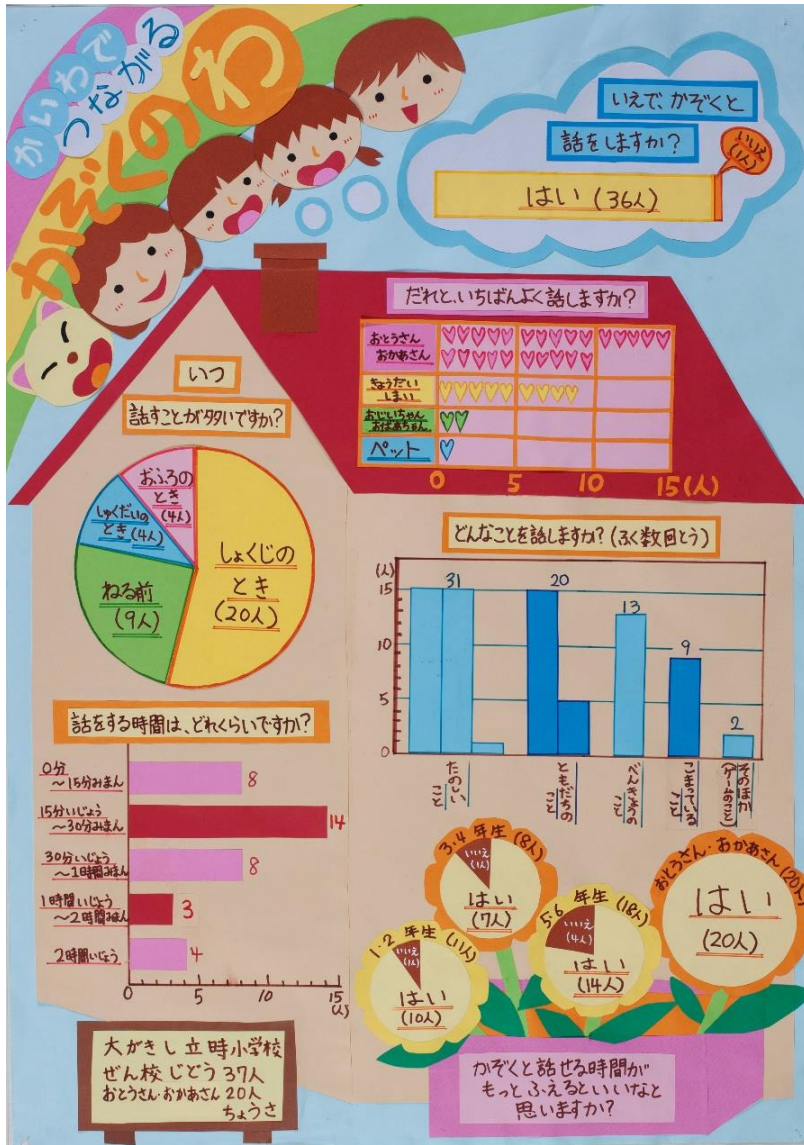
#### 【構成・レイアウトについて】

- ・主張したいことがよりよく伝わるタイトルを設定しましょう。それに合わせた設問の表現や、用紙内のグラフ配置などを工夫しましょう。グラフで表すことが中心ですが、コメントや考察などをうまく工夫してわかりやすくした作品もありました。
- ・他の人に見てもらおうことを考え、情報量、グラフの大きさ、形や色使い、配置などにも気を付けましょう。

#### 【その他】

- ・コンクールは、作品が優れていても「応募作品の規格」や「応募上の注意」が守られていないと選外となりますので、確実に確認しましょう。第三者が作成した著作物の使用は法律で禁止されています。インターネット上にあるマークやイラスト、写真等をそのまま引用・転載することは法律違反となる場合がありますので特に注意しましょう。

# 第1部 岐阜県知事賞



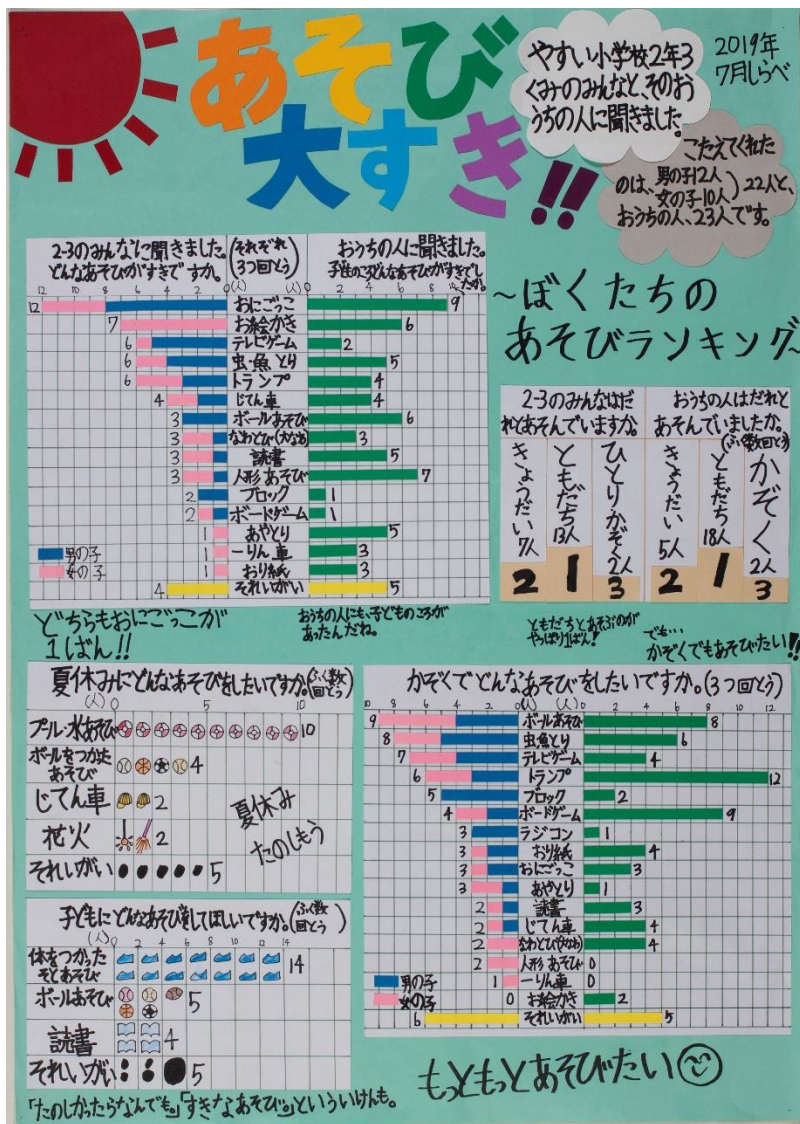
## ○ 講評

家族間の会話を題材にし、家族の輪が広がるような心温まる作品となっています。保護者や全校児童にアンケートをとり、時小学校全体の実態を基にした作品に仕上げています。「話をする時間」や「話の内容」「だれといちばんよく話をするか」の内容で構成されています。また、これから家族の会話が増えるとよいかについても調査し、学年ごとや保護者でまとめることで、それぞれの思いが伝わるような工夫がなされています。色づかいもよく、家族みんなの顔を画用紙で効果的に表現しています。さらに、調査した内容を1つの家の中に入れて表現することで、見る人が愛で包まれ、温かい気持ちになるような配慮がされている点が大変素敵です。

作品名 かいわでつながる かぞくのわ  
 学校 大垣市立時小学校  
 学年 2年  
 氏名 勝野 葵・勝野 ひなた

# 第1部

# 岐阜新聞社・岐阜放送賞



○ 講評

だいすきなあそびについて、同級生だけでなく保護者についてもどんな傾向があるかを調べ、まとめた作品に仕上げられています。「どんなあそびがすきか」「夏休みにどんなあそびをしたいか」「子どもにどんなあそびをしてほしいか」を低学年にふさわしいグラフで表しています。また、グラフを保護者と児童に分けたり、児童を男女で色を変えたりすることで、それぞれの実態が一目でわかるような工夫がなされています。そして、さらに「かぞくでどんなあそびをしたいか」を示すことで、これから家族とも、もっと一緒に遊びたいという気持ちが伝わってきます。

作品名 あそび大すき!! ~ぼくたちのあそびランキング~

学校 大垣市立安井小学校

学年 2年

氏名 大江 理飛斗

# 第1部 入選

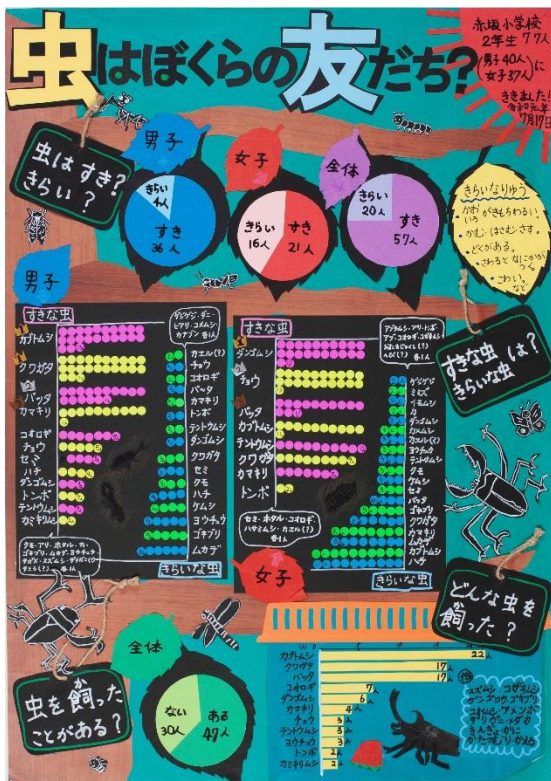


## ○ 講評

学年の仲間のむしばの実態を作品にまとめています。「しかけんしんでむしばがあったのか」「むしばのほんすう」「いつはみがきをするか」「しあげみがきをするのか」といった内容で構成されています。また、むしばの調査だけでなく、「どうしてむしばになるとおもうか」の要因についても調査することで、これから食べる物に気を付けたり、歯みがきの仕方を工夫したりしていかなければならないことを考えさせられます。

作品名 ぼくむしばちょうすたい  
 学校 大垣市立小野小学校  
 学年 1年  
 氏名 藤野 泰生

# 第1部 入選



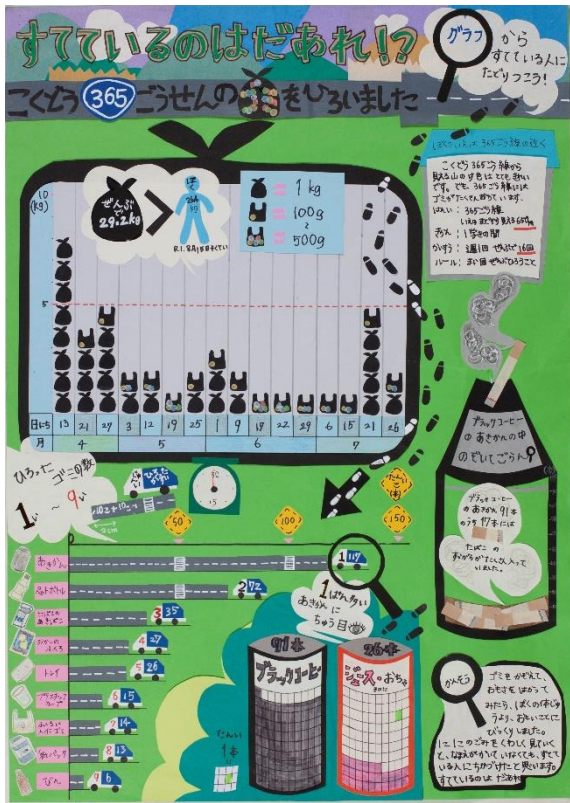
## ○ 講評

虫がすきかきらいかについてどんな傾向があるかを調べ、学年の仲間の実態を作品に仕上げています。「虫はすきかきらいか」「どんな虫がすきか、きらいか」「どんな虫を飼ったか」といった内容で構成されています。低学年にふさわしいグラフを活用し、好きな虫ときらいな虫でシールの色を分けて表すことで全体の傾向が一目でわかるような工夫がなされています。カブトムシやクワガタムシを細かくイラストで表現したり、虫かごをビニールで表現したりし、細部までこだわっているのがよく分かります。

作品名 虫はぼくらの友だち?  
 学校 大垣市立赤坂小学校  
 学年 2年  
 氏名 野呂 歩夢



# 第1部 入選



## ○ 講評

こくどう365ごうせん沿いに落ちていたゴミを、4月から条件設定して定期的に拾って調べ、地域の実態を作品にまとめています。「ゴミの重さ」「ゴミの種類」をグラフにゴミ袋や道路のイラストを効果的に利用し、見やすくする工夫がなされています。また、ゴミの中でも一番多かった「あきかん」に着目して調べ、たばこのすいがらがたくさん入っていることを明らかにしています。こくどう365ごうせんのゴミの実態から、地域だけでなく見る人みんなで対策をしていかなければならないことを考えさせられます。

作品名 すてているのはだあれ!? グラフからすてている人にたどりつこう!

学校 大垣市立時小学校

学年 2年

氏名 伊藤 和志

## 第1部 佳作

## 第1部 佳作



作品名 1ねん2くみのみんな はぬけた?  
 学校 大垣市立安井小学校  
 学年 1年  
 氏名 粟野 栞

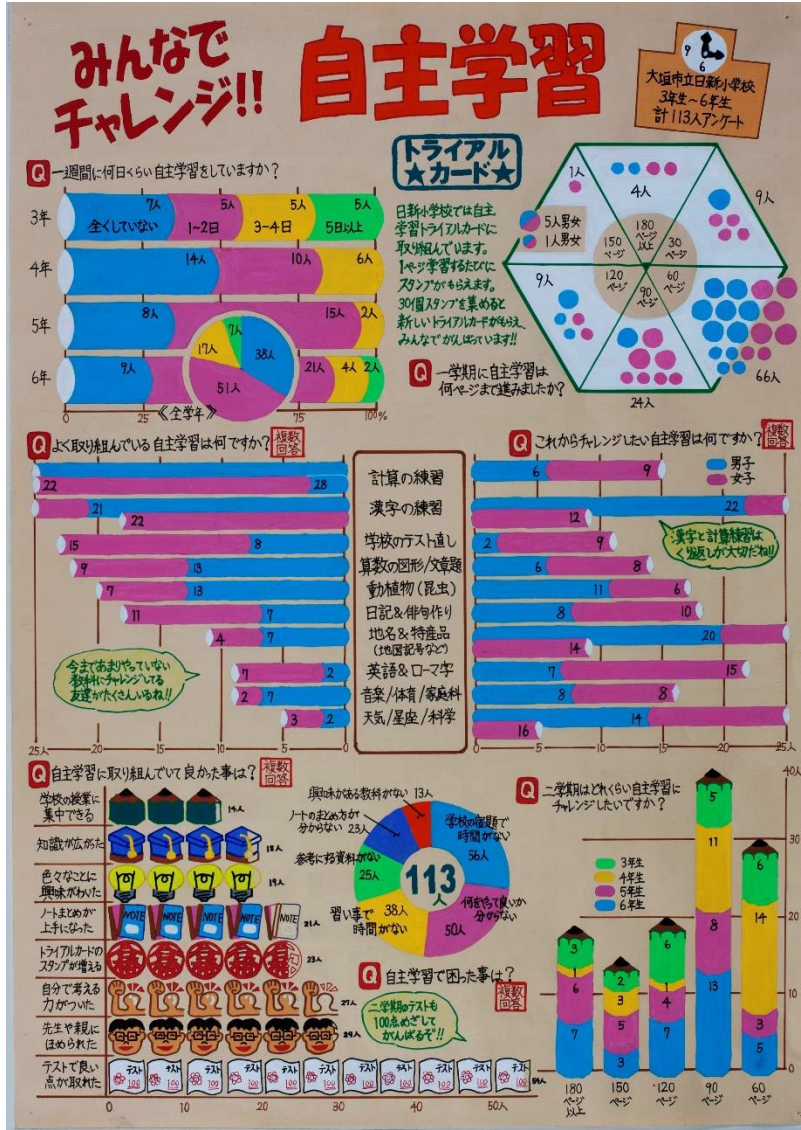
作品名 音がかで心ウキウキ  
 学校 大垣市立興文小学校  
 学年 2年  
 氏名 豊口 芙羽奈



# 第1部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	作品名	学校名	学年	氏名
奨励賞	第1部	やたい いっぱい おおがきまつり	大垣市立宇留生小学校	小1	百々 明里
奨励賞	第1部	しりたい みんなのならいごと	大垣市立赤坂小学校	小1	渡部 美響
奨励賞	第1部	みんなみてる？おりこみちらし	大垣市立青墓小学校	小1	竹中 結愛
奨励賞	第1部	どんなやさいがすき？ にがて？	大垣市立一之瀬小学校	小1	河野 紗彩
奨励賞	第1部	おしえてみんなのランドセル	大垣市立墨俣小学校	小1	中野 柚希
奨励賞	第1部	心のこもったことばはどっち？	大垣市立東小学校	小2	西田 翔
奨励賞	第1部	みんなしゅくだいどうしてる？	大垣市立安井小学校	小2	澤田 希
奨励賞	第1部	すきすき やさい もりもり たべよう	大垣市立中川小学校	小2	伊藤 安希
奨励賞	第1部	赤坂小2年生 本とうに本がすき？	大垣市立赤坂小学校	小2	棚橋 奈々
奨励賞	第1部	家のミニトマトしらべ	大垣市立赤坂小学校	小2	中嶋 大智

# 第2部 岐阜県知事賞



○ 講評

自主学習は、小学生が家庭学習として取り組む上で、大変興味深いテーマです。一学期の実施数や取り組み内容、良さ、困った点、今後の取り組みといった内容で構成されています。特に中段のグラフでは、グラフの長さを目盛りに留意して、現在と今後の内容を左右に位置付けることで、比較しやすいような工夫がしてあります。また、取り組みの良さは、絵グラフを使って、視覚的に表現し、見ていて楽しくなる工夫がしてあります。取り組み方が分からない子も、きっと作品を参考に、自主学習を意欲的に取り組めるようになるのではないのでしょうか。

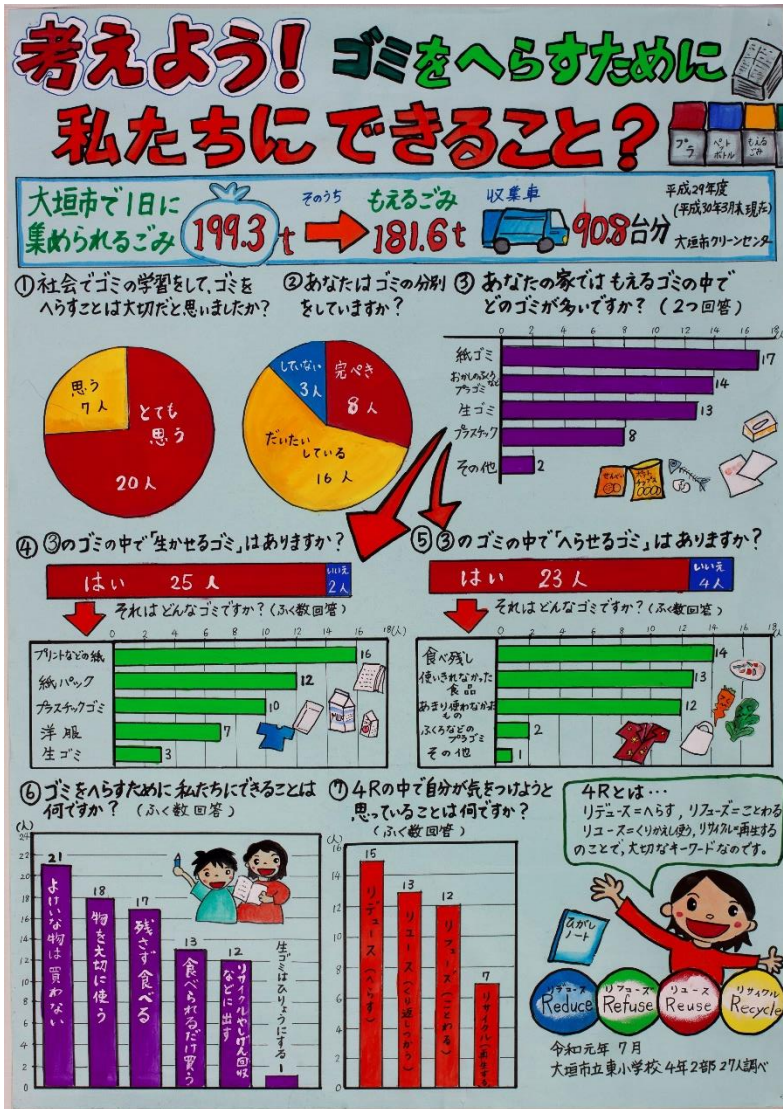
作品名      みんなでチャレンジ!! 自主学習

学 校      大垣市立日新小学校

学 年      4年

氏 名      奥田 幹

# 第2部 岐阜新聞社・岐阜放送賞



○ 講評  
 ゴミの減量や分別の大切さについて、社会科で学んだことを、さらに自分の問題として捉え、自分ができることは何かを考えている大変優れた作品です。特に、家庭の燃えるゴミの中で、「生かせるゴミ」と「減らせるゴミ」に焦点を当て、結果をまとめています。この結果は、主題の具体的な根拠となっています。また、調査結果を表現する際に、棒グラフや円グラフを効果的に用いたり、配色に気を付けたりしているため、一目で結果を捉えることができます。「ゴミと考えるか否かは私たち次第である。」というメッセージが作品から伝わってきます。

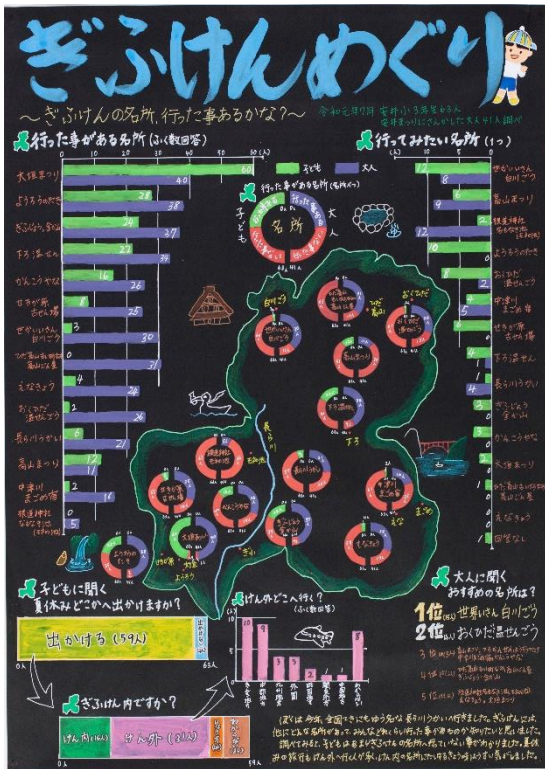
作品名 考えよう! ゴミをへらすために私たちにできること?

学校 大垣市立東小学校

学年 4年

氏名 山川 夏実

## 第2部 入 選



### ○ 講 評

岐阜県の名所について、子どもと大人の視点から、「行った事がある名所」や「行ってみたい名所」を整理しており、子どもだけでなく、大人にとっても大変興味のある作品となっています。特に、岐阜県の地図に子どもと大人の調査結果について、グラフを並べているのは、比較しやすい工夫がなされています。さらに、名所について、「行ってみたい理由」を質問し整理すると、より主張ができるのではないでしょうか。

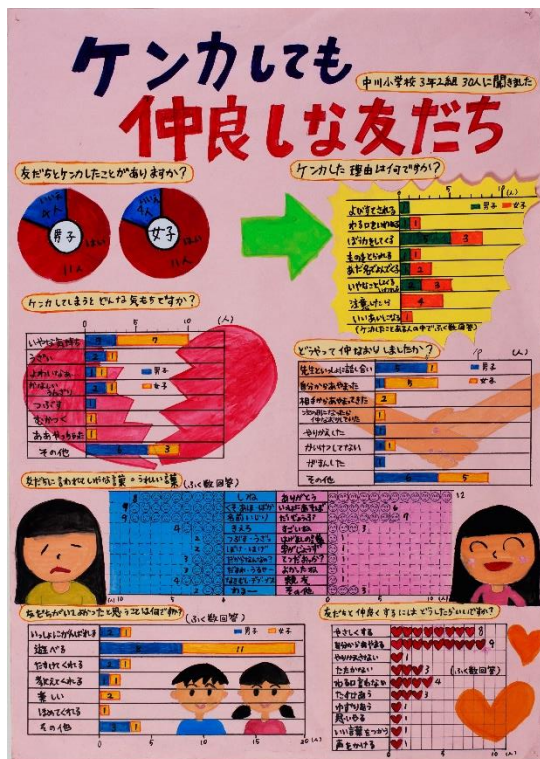
作品名 ぎふけんめぐり～ぎふけんの名所行った事あるかな？～

学 校 大垣市立安井小学校

学 年 3年

氏 名 今井 皓太郎

## 第2部 入 選



### ○ 講 評

ケンカをしたときの理由や気持ち、うれしい言葉や仲良くするための方法といった前向きな思いを円グラフや棒グラフなどを効果的に使い、まとめてあります。自分や仲間がしてうれしいことや思いが一目で分かります。特に、絵グラフでは、笑顔や悲しい顔、ハートを織り交ぜることで、3年生らしい表現で、結果を示しています。さらに、数値の上位項目からグラフに位置付けると、結果が見やすくなります。

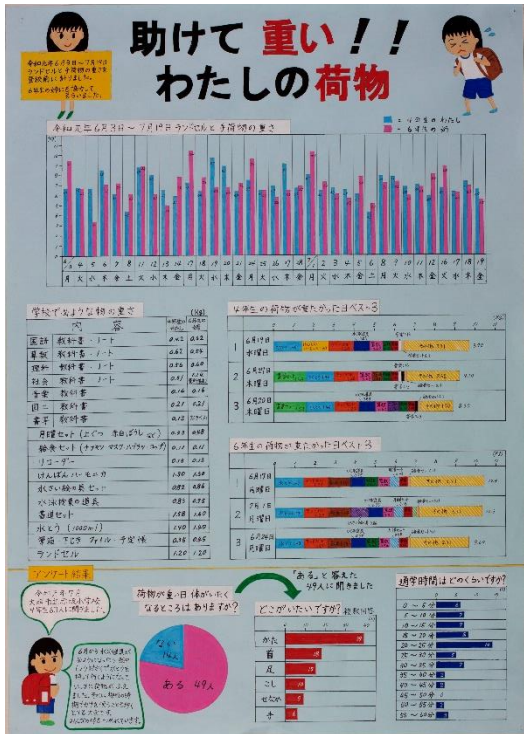
作品名 ケンカしても仲良しな友だち

学 校 大垣市立中川小学校

学 年 3年

氏 名 渡邊 あん菜

# 第2部 入選

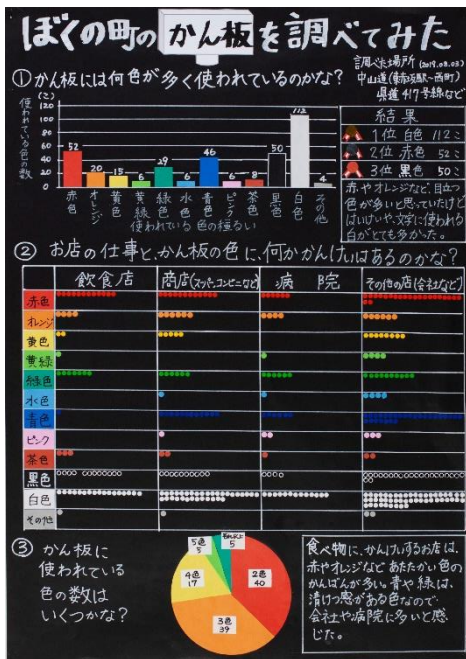


## ○ 講評

約1か月間、ランドセルと手荷物の中身を調べ、結果にまとめていることから、とても苦労して作品が作られていることが伝わってきます。特に「荷物の重かったベスト3」では、抽出した結果をさらに詳しく調べ、グラフにまとめ、傾向を捉えようとする点に、分析的な一面が見られ、素晴らしいです。自分の方が、お姉さんより荷物が重くなる日があったり、仲間も体が痛くなったりしている結果は、受け止める側を考えさせる内容です。

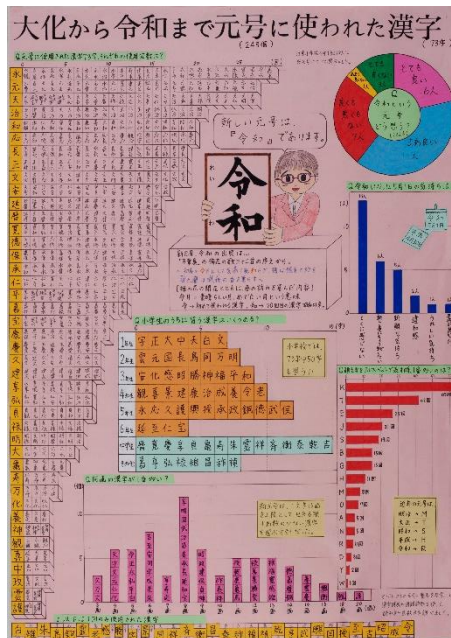
作品名 助けて重い!! わたしの荷物  
 学校 大垣市立赤坂小学校  
 学年 4年  
 氏名 仙石 柑奈

# 第2部 佳作



作品名 ぼくの町のかん板を調べてみた  
 学校 大垣市立赤坂小学校  
 学年 3年  
 氏名 土屋 遼人

# 第2部 佳作



作品名 大化から令和まで元号に使われた漢字  
 学校 大垣市立江東小学校  
 学年 4年  
 氏名 北浦 怜奈

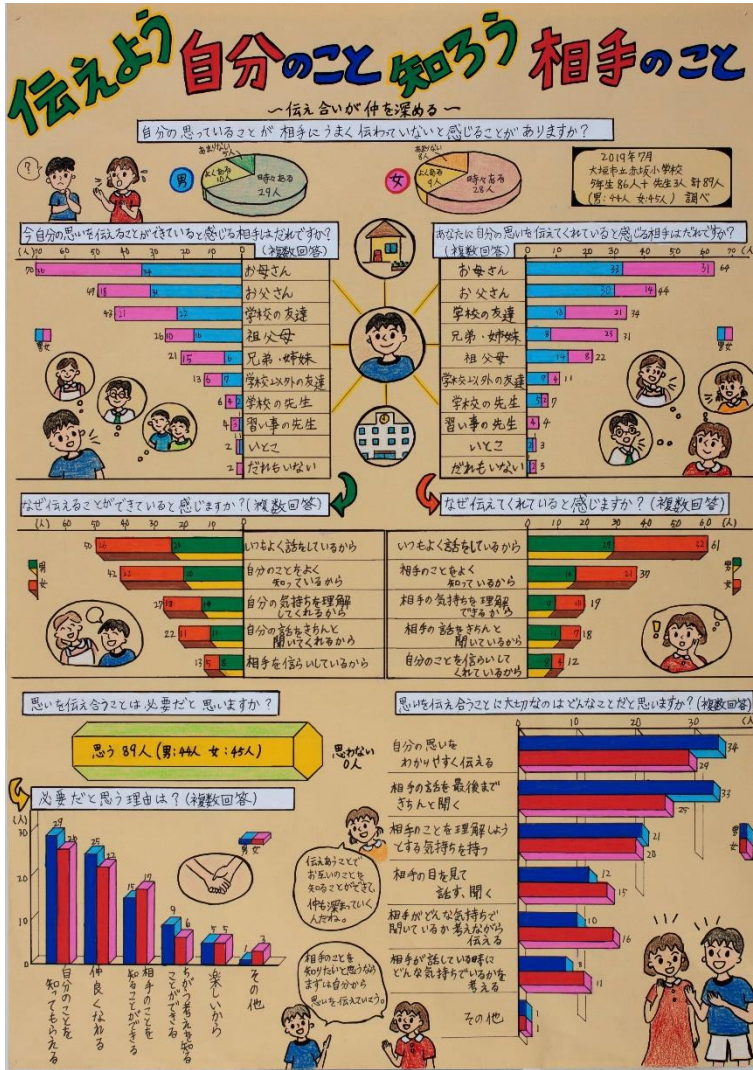




## 第2部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
奨励賞	第2部	「自分の命は自分で守る」私たちのまわりにはきけんがいっぱい	大垣市立北小学校	小3	和田 亜弓
奨励賞	第2部	みんなの家はどうしてる？ゲームをするときの約束	大垣市立中川小学校	小3	青木 勇樹
奨励賞	第2部	教えて♡みんなのお手つだい	大垣市立小野小学校	小3	藤野 紗那
奨励賞	第2部	がんばれ♡お母さん	大垣市立赤坂小学校	小3	中村 瑚乃羽
奨励賞	第2部	みんなもってる？！ アレルギー	大垣市立西小学校	小4	牛田 帆香
奨励賞	第2部	ゲーム大好き	大垣市立北小学校	小4	高木 柊陽
奨励賞	第2部	人とAI かかわり合い	大垣市立北小学校	小4	棚橋 建心
奨励賞	第2部	子育てサロンは安心で楽しい？	大垣市立安井小学校	小4	尾本 珠里
奨励賞	第2部	ありがとうって、うれしいね！お手つだい	大垣市立中川小学校	小4	山村 亮介
奨励賞	第2部	みんなはどう思ってる？！わたしたちの町 墨俣町	大垣市立墨俣小学校	小4 小2	富川 月那 富川 莉希

# 第3部 岐阜県知事賞



## ○ 講評

5年生という周りの人を意識しだす年頃の小学生の悩みが調査されています。自分の思いをどうやって伝えているか、なぜ伝えることができるかなど、興味深い調査を行いまとめることができます。思いを伝え合うことで、よい人間関係をつくっていききたいというメッセージが伝わってくる作品です。男女を色分けすることで、性差による違いを明確にしています。立体で表現した棒グラフも、数値がずれないように正確に表記されています。割合を表す円グラフ、そして量を表す棒グラフと、グラフの特性を生かして表現していることも素晴らしいです。

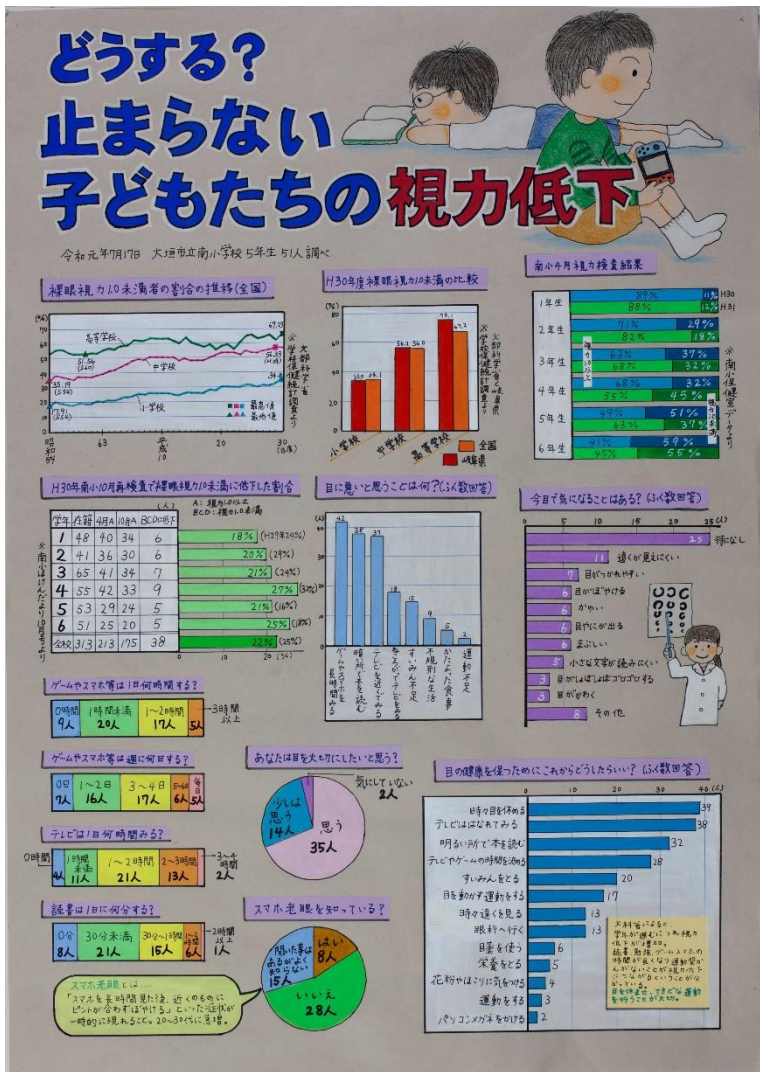
作品名 伝えよう自分のこと 知ろう相手のこと ～伝え合いが仲を深める～

学校 大垣市立赤坂小学校

学年 5年

氏名 藤志水 堆惺

# 第3部 岐阜新聞社・岐阜放送賞

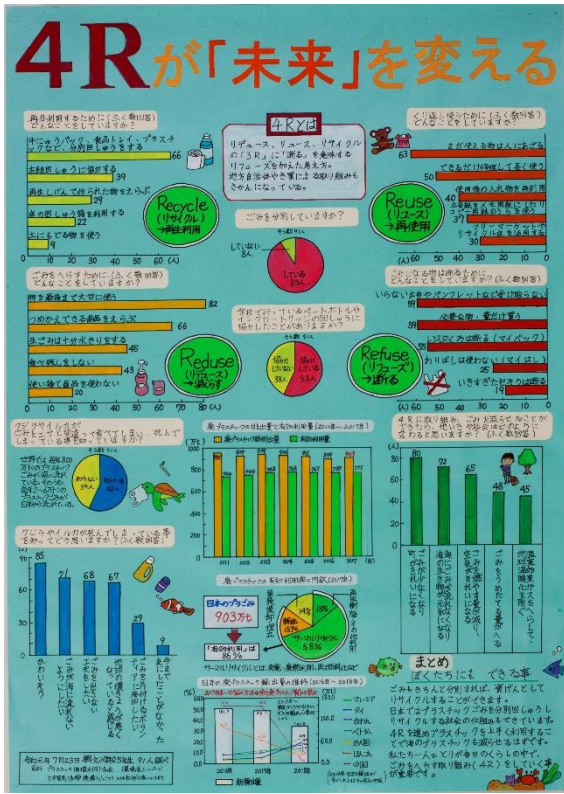


○ 講評

子どもの視力低下という身近な問題を取り上げています。視力低下が本当に止まらない大きな問題だということが分かります。全国のデータから、自分たちの小学校で実際に調査を行なって、全国的な傾向ではなく、自分ごととして考える問題ということに改めて気付かせてくれます。タイトルもグレーの下地に青色と赤色を使って見やすくするだけでなく、白で輪郭をなぞることで浮き出させて表現しています。グラフごとの色合いも目に優しい緑色や青色をベースにしながら、心地よい心象だけでなく、判別しやすく表現しています。割合を表す帯グラフ、推移を表す折れ線グラフ、量を表す棒グラフと、グラフの特性を生かした表現も素晴らしいです。

作品名 どうする？止まらない子どもたちの視力低下  
 学校 大垣市立南小学校  
 学年 5年  
 氏名 草野 隼人

# 第3部 入 選



## ○ 講 評

リデュース、リユース、リサイクルに「断る」を意味するリフューズを加えて4Rをテーマにした作品です。4Rにかかわるアンケート結果を上半分に表記し、下半分にはプラスチックゴミが環境に与える影響にかかわるアンケート結果がまとめられています。身近なゴミがもたらす問題が、野生生物にも影響を与えていることに気づかせてもいます。このゴミ問題を自分ごととして考え、行動に移していくことでこの問題の解決につながっていくというメッセージ性の高い作品です。

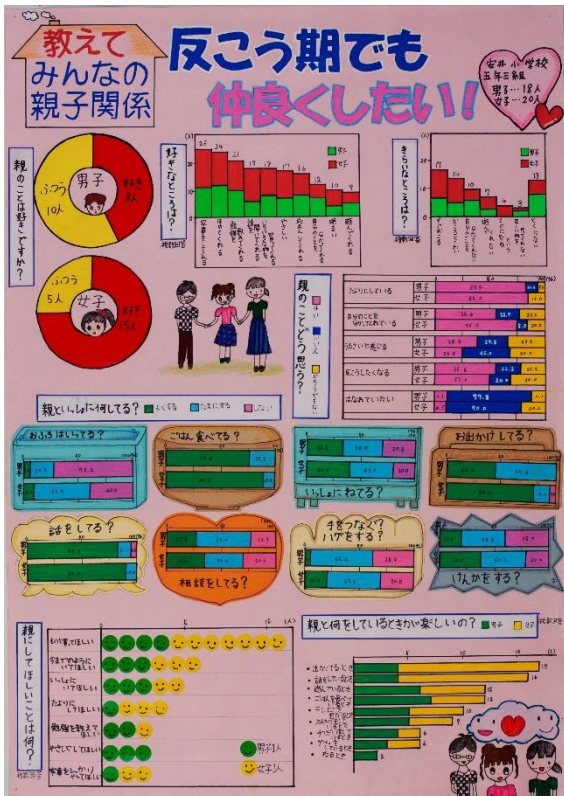
作品名 4Rが「未来」を変える

学 校 大垣市立興文小学校

学 年 5年

氏 名 矢野 遼一

# 第3部 入 選



## ○ 講 評

「反抗期でも仲良くしたい!」というのが5年生らしくて可愛らしいですね。親のことを嫌いと言っている子がいないのには安心しました。男女で傾向が違うことも、色分けして一目瞭然に表現しています。親との楽しい時間を一緒に過ごしたいということが、調査項目からよく伝わってきます。ピンクの画用紙を使うなど、テーマに合わせて配色も工夫されています。ただ残念なのは、棒グラフの棒がくっついてしまっている所。ヒストグラムと棒グラフの違いは何か、一度調べてみてください。

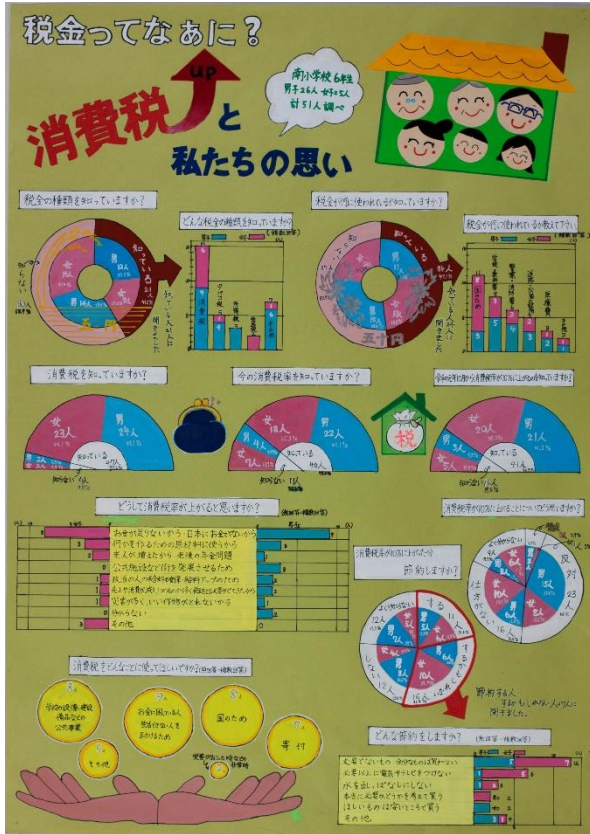
作品名 教えてみんなの親子関係 反こう期でも仲良くしたい!

学 校 大垣市立安井小学校

学 年 5年

氏 名 島戸 小春

# 第3部 入選



## ○ 講評

いよいよ消費税が増税されます。時事的な社会事象を扱っています。割合を表すために円グラフを採用していることや、その円グラフをアレンジして棒グラフに矢印を示すなどの工夫されたデザインも評価できます。約20%の児童が消費税増税の影響についてはよくわからないとしながらも、5割弱の児童が増税に反対であること、5割以上の生徒が増税後は節約するということがわかります。税金について理解し、その使い道を本当に私たちのためになるようにして欲しいというメッセージが伝わってきます。

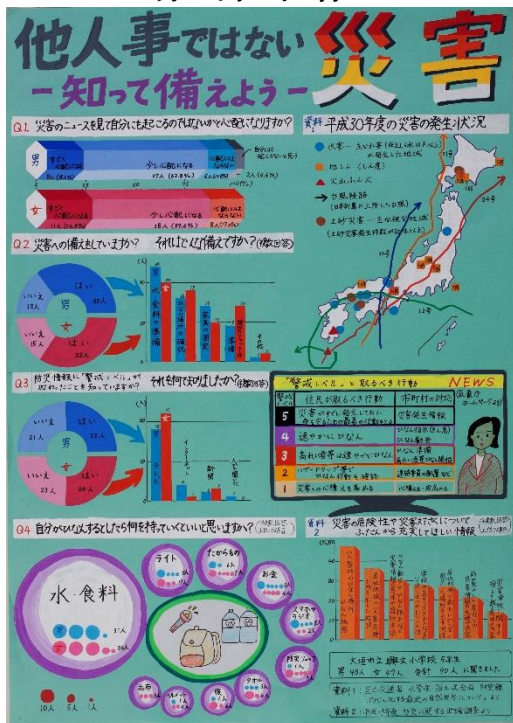
作品名 税金ってなあに？消費税UPと私たちの思い

学校 大垣市立南小学校

学年 6年

氏名 高橋 祐月

## 第3部 佳作



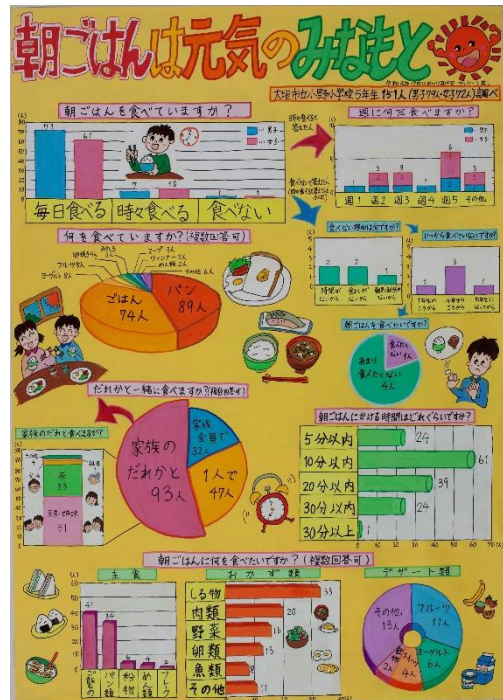
作品名 他人事ではない-知って備えよう-災害

学校 大垣市立興文小学校

学年 5年

氏名 本山 結渚

## 第3部 佳作



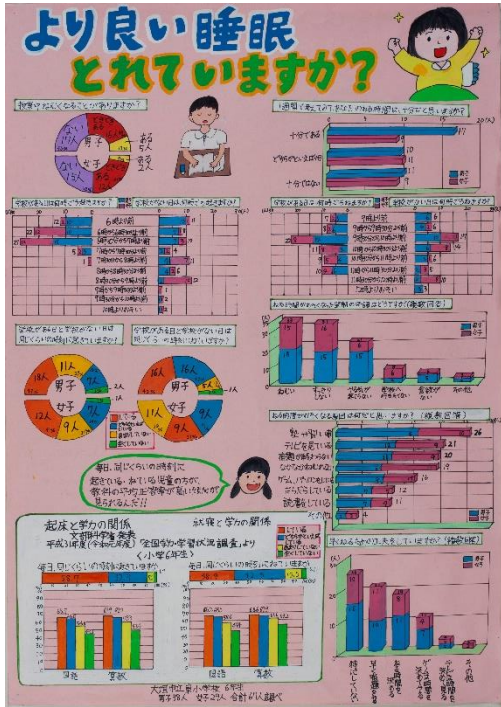
作品名 朝ごはんは元気のみなもと

学校 大垣市立小野小学校

学年 5年

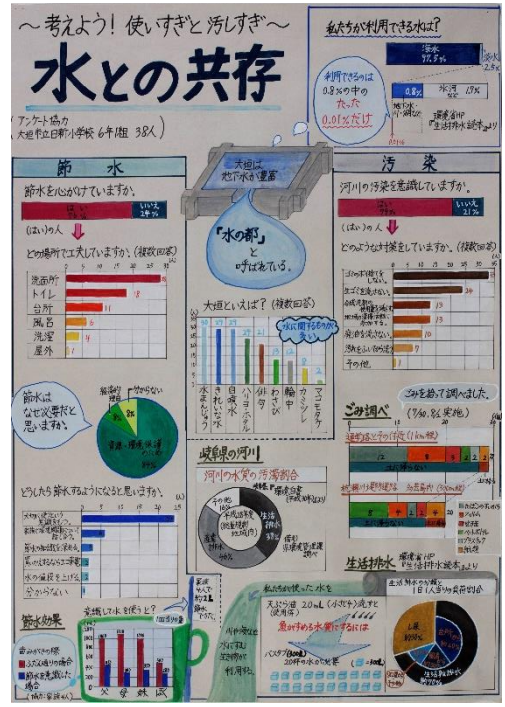
氏名 宇佐見 大翔

### 第3部 佳作



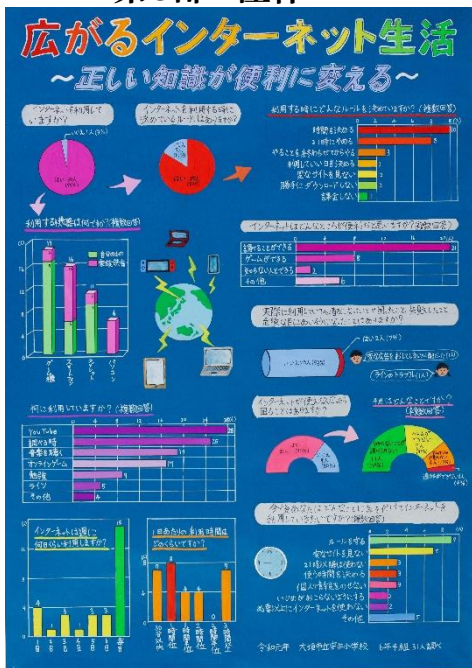
作品名 より良い睡眠とれていますか？  
 学校 大垣市立東小学校  
 学年 6年  
 氏名 大月 咲良

### 第3部 佳作



作品名 ~考えよう！使いすぎと汚しすぎ~  
 水との共存  
 学校 大垣市立日新小学校  
 学年 6年  
 氏名 牧野 風高

### 第3部 佳作

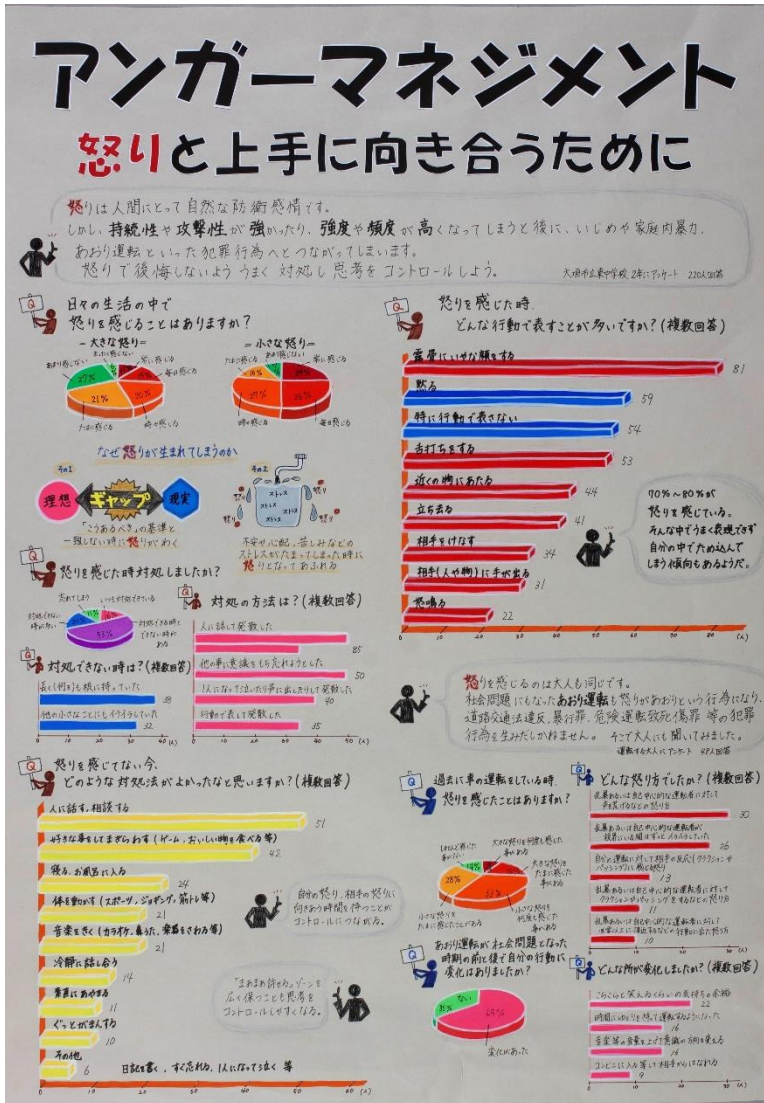


作品名 広がるインターネット生活～正しい知識が便利に  
 変える～  
 学校 大垣市立安井小学校  
 学年 6年  
 氏名 後藤 功聖

## 第3部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
奨励賞	第3部	食い止められるか！？温暖化	大垣市立興文小学校	小5	川瀬 麻菜
奨励賞	第3部	STOP 増加する高れい者の運転死亡事故	大垣市立西小学校	小5	大関 勇斗
奨励賞	第3部	みんなのネット利用調べ	大垣市立北小学校	小5	齋藤 優菜
奨励賞	第3部	Aをめざせ！スポーツテスト	大垣市立北小学校	小5	高木 星那
奨励賞	第3部	おでかけでのオムツ交換ってどうしているの？	各務原市立那加第二小学校	小5	南崎 善
奨励賞	第3部	AEDを知っていますか？	瑞穂市立穂積小学校	小5	西 ひなた
奨励賞	第3部	グラッ！大地震～今からできること 今だから考えること何ですか～	大垣市立江東小学校	小6	大橋 妃那
奨励賞	第3部	小6のネット事情！！	大垣市立小野小学校	小6	伊藤 柁人
奨励賞	第3部	調べてみたよ！ 六年間で1006字！	大垣市立小野小学校	小6	平佐 歩夢
奨励賞	第3部	助けよう 命 献血で	大垣市立赤坂小学校	小6	仙石 花梨

# 第4部 岐阜県知事賞



### ○ 講評

ストレス社会と言われる現代において、感受性が高い中学生だけではなく、その保護者である大人にまで考えさせるメッセージ性の高い作品です。同級生とその保護者にもアンケート調査を行い、怒りを感じた時の自分の行動を振り返らせて、その対処法を示したり、社会問題となっているあおり運転についても考えさせたりしています。質問の構成に筋が通っていて、単純な棒グラフと円グラフとともに論ずようなコメントを位置付けることで、グラフの読み取りを進めていく中で、まさに、タイトルのとおり「怒りと上手に向き合う」ことができる素晴らしい作品です。

作品名 アンガーマネジメント 怒りと上手に向き合うために

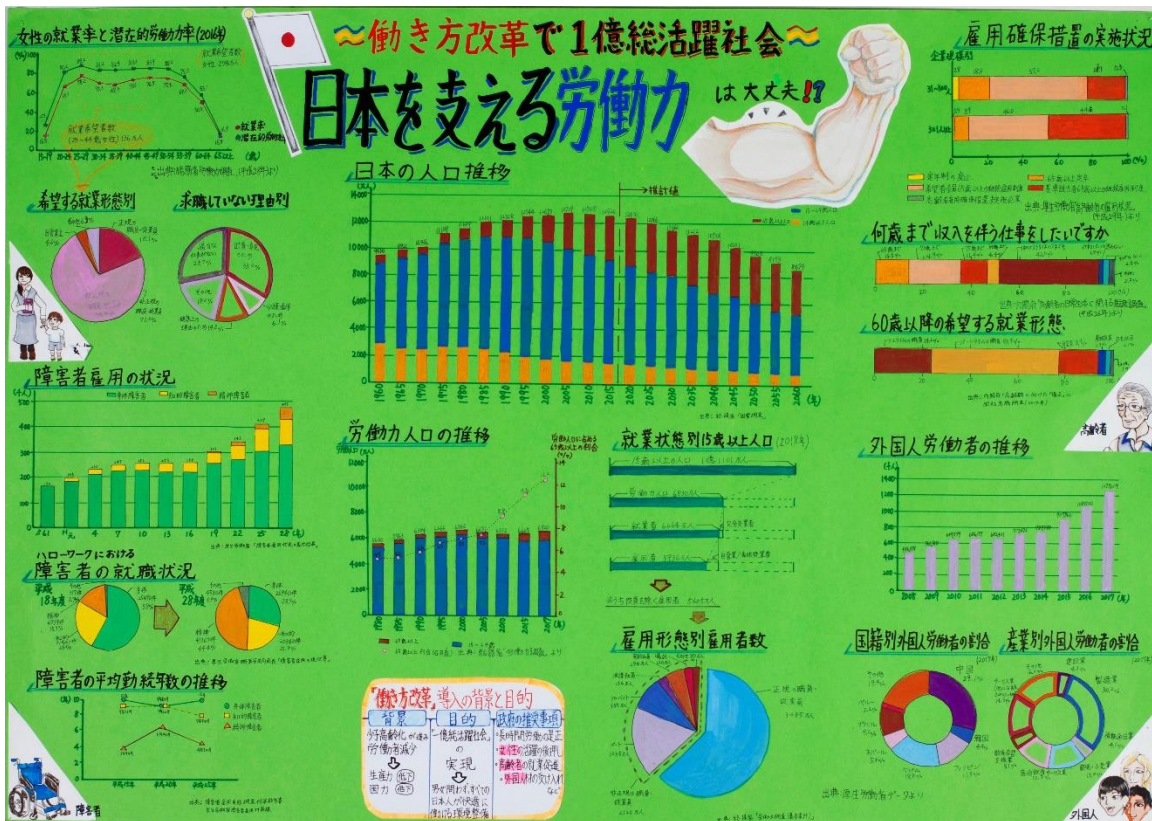
学校 大垣市立東中学校

学年 2年

氏名 箕浦 日和



# 第4部 岐阜新聞社・岐阜放送賞



## ○ 講評

人口減少とともに少子高齢化が進む日本において、働き方改革が叫ばれる今、どのように労働力を確保して日本を支えていくのかについて考えさせられる作品です。棒グラフと帯グラフ、折れ線グラフを適切に用いて、全体の変化や割合の推移が捉えやすいように表しています。また、1億人が総活躍できるためには決して欠くことができない、女性や障がい者、外国人労働者の就職状況や平均勤続年数、雇用年齢などについても整理しています。まさに、今後の日本の未来を予想することができる作品です。

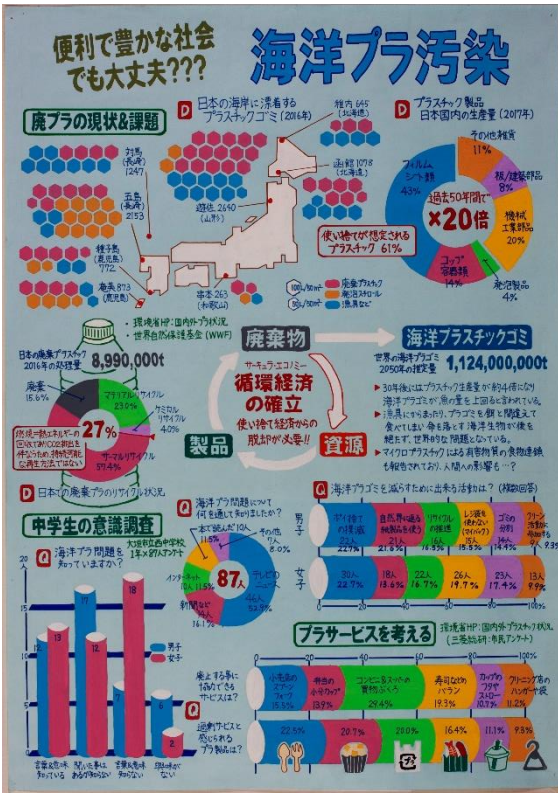
作品名 働き方改革で1億総活躍社会 日本を支える  
労働力は大丈夫！？

学校 大垣市立西中学校

学年 3年

氏名 大橋 彩加

# 第4部 入選

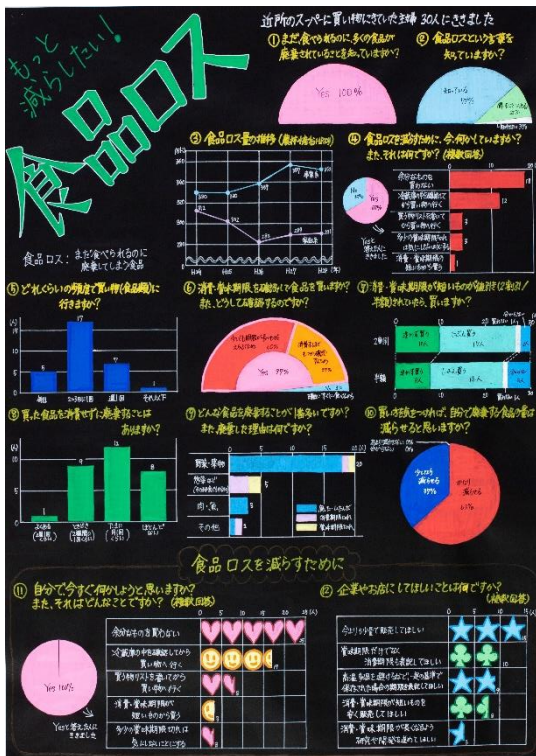


## ○ 講評

皮肉にも、便利で豊かな社会が生んだプラスチックごみによる海洋汚染について、世界のうちの一つである日本へ訴えかける作品です。同級生にもアンケート調査を行い、棒グラフや帯グラフを適切に用いて、男女による認識や意識の違いも表しています。イラストを適宜取り入れ、海洋をイメージした青を基調とした色使いでデザイン性が高く、2050年を見据えて、今できることについて考えさせられる作品です。

作品名 便利で豊かな社会でも大丈夫??? 海洋プラスチック汚染  
学校 大垣市立西中学校  
学年 1年  
氏名 奥田 瑤

# 第4部 入選

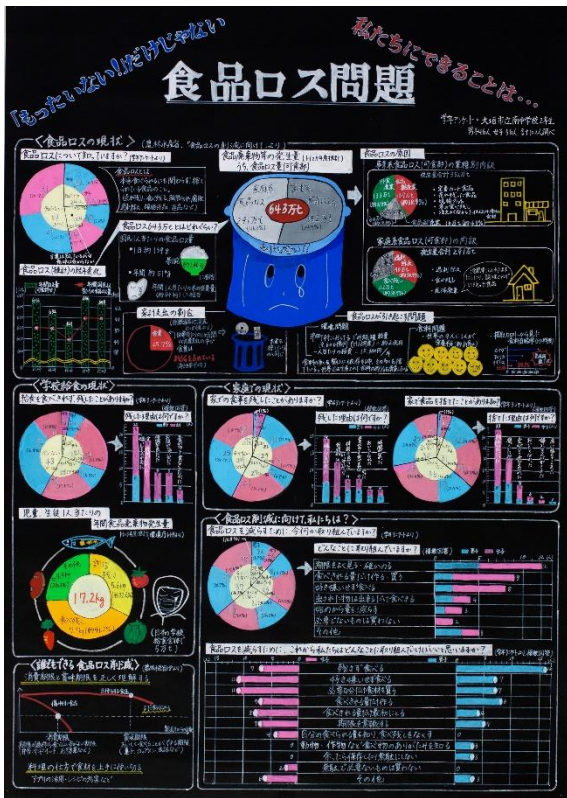


## ○ 講評

今、社会問題となっている食品ロスについて、スーパーに買い物に来た主婦を対象に、実際にアンケート調査した結果を基にまとめた作品です。棒グラフや帯グラフなどを用いながら、消費・賞味期限や値引き率の違いによる意識が分かりやすく表されています。主婦の食品ロスに対する認知率や意識の高さだけでなく、自分ができることと企業などができることの両面から、食品ロスを少しでも解消するための策を考えることができる作品です。

作品名 もっと減らしたい！食品ロス  
学校 大垣市立興文中学校  
学年 2年  
氏名 川瀬 綾乃

# 第4部 入選

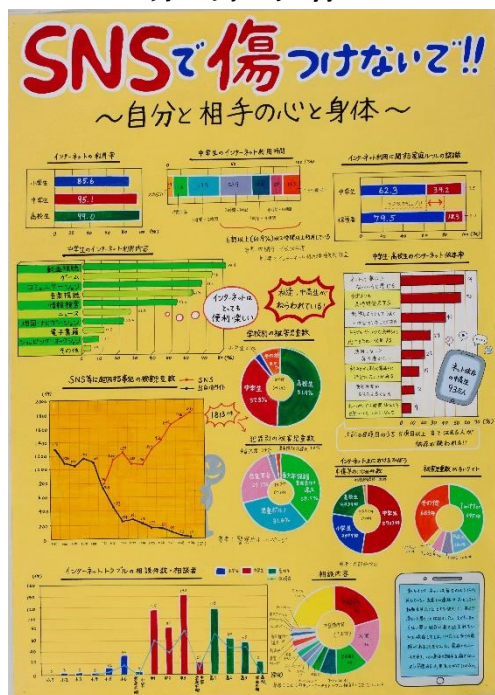


## ○ 講評

大きく3つの構成で、食品ロスの現状から問題を捉え、学校給食や家庭での振り返りから、自分たちができることについて見つけていく筋が通った作品です。同級生にもアンケート調査を行い、男子と女子の違いを棒グラフや統一した色を使って表し、棒グラフと円グラフを中心にしながら、非常に多くのデータを扱っています。残さず食べるだけでなく、ちょっとした意識のちがいの積み重ねが、今後の解決の大きなヒントとなっている作品です。

作品名 「もったいない!」だけじゃない 食品ロス問題 私たちにできることは…  
 学校 大垣市立南中学校  
 学年 2年  
 氏名 高橋 彩乃

# 第4部 佳作



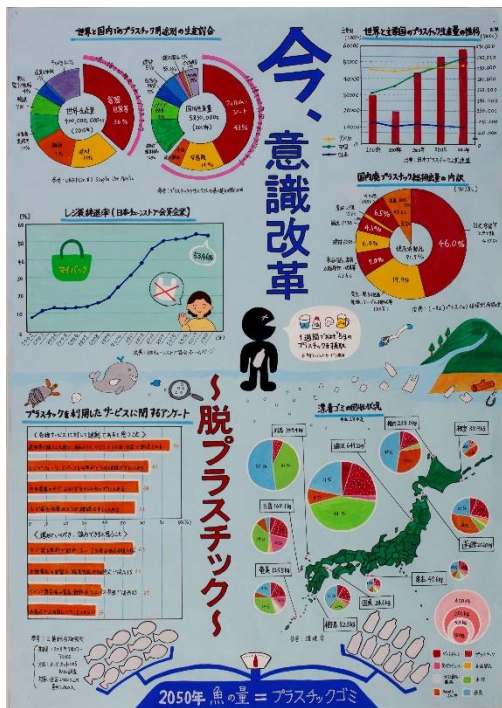
作品名 SNSで傷つけないで!!~自分と相手の心と身体~  
 学校 大垣市立西部中学校  
 学年 1年  
 氏名 山田 遥

# 第4部 佳作



作品名 考える! 高齢ドライバーの現状  
 学校 大垣市立星和中学校  
 学年 2年  
 氏名 青木 美樹

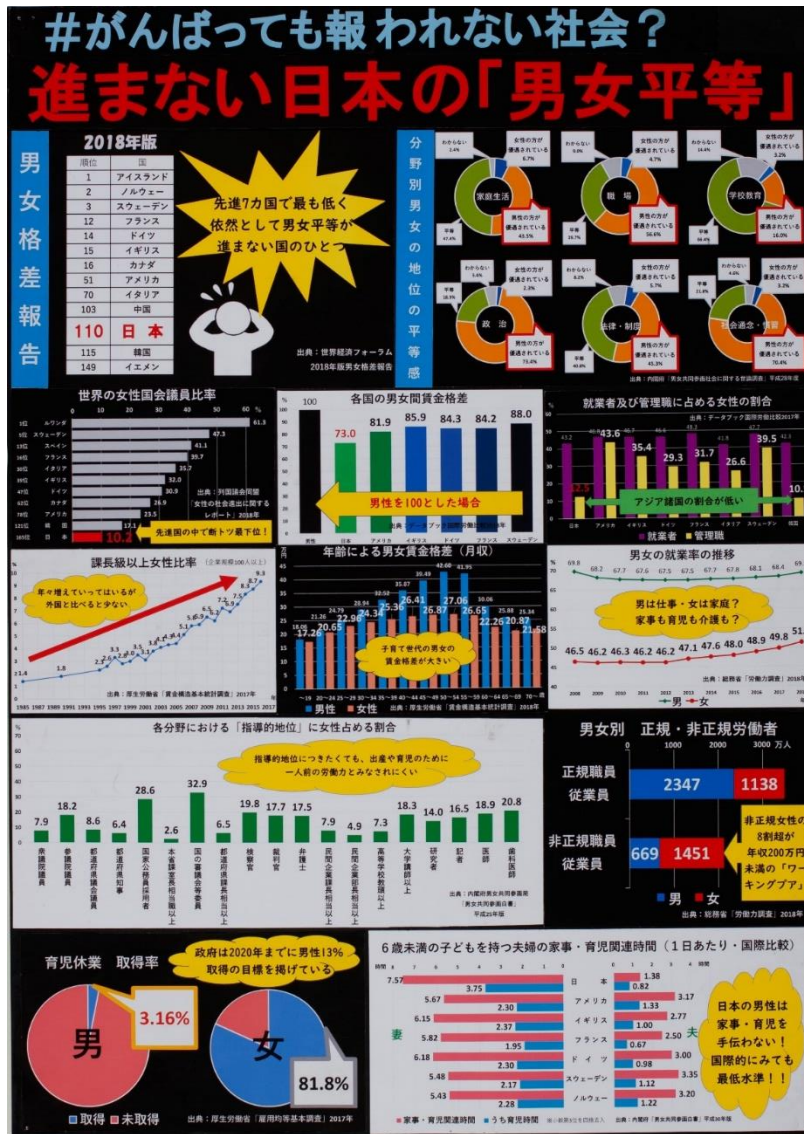
# 第4部 佳作



作品名 今、意識改革 ～脱プラスチック～  
 学校 大垣市立西部中学校  
 学年 3年  
 氏名 山田 悠花

## 第4部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
奨励賞	第4部	喜怒哀楽な初部活	大垣市立北中学校	中1	山本 合実
奨励賞	第4部	父や祖父がよく言う「昔は今ほど暑くなかった」は本当か？	大垣市立赤坂中学校	中1	七種 陽奈子
奨励賞	第4部	見逃さない児童虐待	大垣市立星和中学校	中1	竹中 結彩
奨励賞	第4部	大空に羽ばたけ夢の扉	大垣市立江並中学校	中2	木村 涼翔
奨励賞	第4部	あなたの意思はYES?NO?	大垣市立南中学校	中3	岡田 桃奈



○ 講評

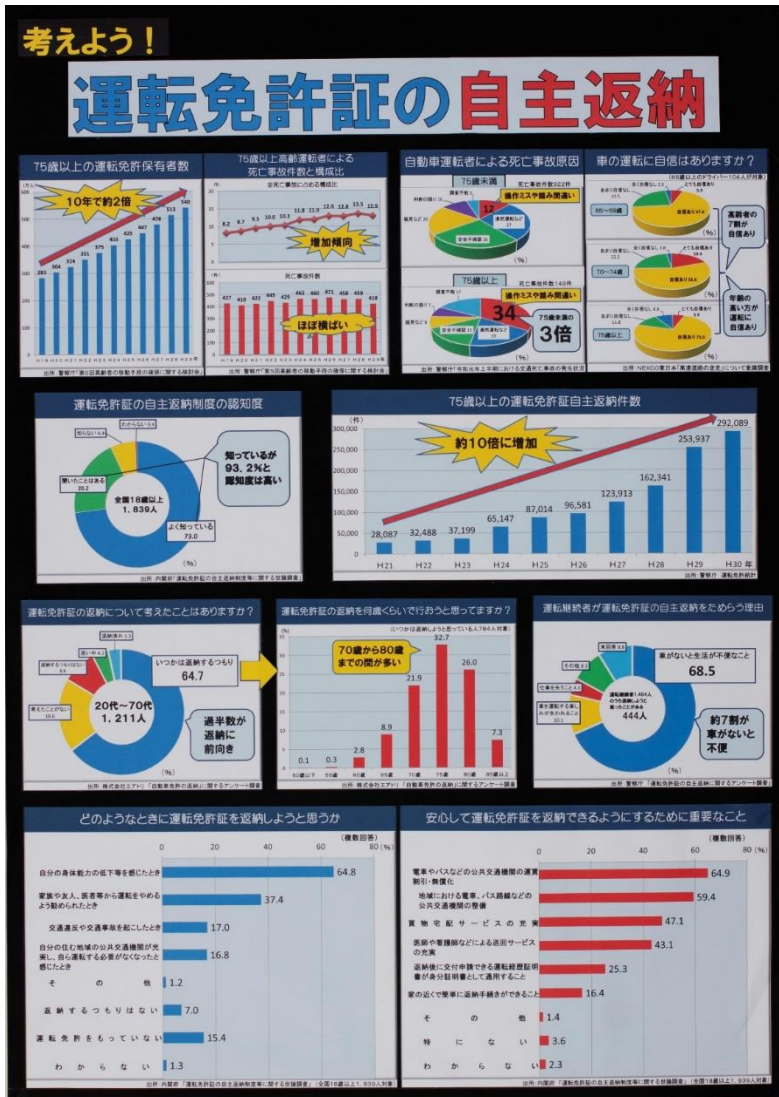
「男女平等」について就業率や賃金、育児休業にまで検証しまとめてある作品です。今回の調査では、男性と女性の社会進出や正規労働者、家事関連時間の違いをグラフで説明しています。このように、データを見ていくと現在の日本の仕組みが客観的に見ることができます。女性の各分野への進出は、先進7か国では最も低く、依然として男女平等が進んでいません。また、男性の育児休業取得率も低いことがわかります。パソコンの機能を有効に活用して、統計資料の考察や分析がしてある説得力のある作品に仕上がっています。「男女格差」について、視覚的に分かりやすい棒グラフや円グラフを活用することで、データで示す「統計」の魅力がよく伝わる作品となっています。

作品名 #がんばっても報われない社会？進まない日本の「男女平等」

学校 大垣市立西中学校

学年 3年

氏名 中西 美来



○ 講評

高齢者の自動車運転の死亡事故率から問題に対する重要性を主張する作品です。75歳以上の運転免許保有者と、運転の危険度、運転免許の自主返納件数を棒グラフや円グラフを活用しながら分析をすることで、「自主返納する高齢者が増加」している根拠を明確にすることができました。さらに、高齢者がマイカーに依存することなく目的地に移動できる手段を調べていく中で、高齢者が充実した生活を続けられるように、自治体や事業者等による様々な支援が必要であることを提唱する作品になっています。視覚的に分かりやすいように棒グラフや円グラフを工夫し、さらに文字を白抜きにすることで伝えたい「自主返納」が主張される作品となっています。

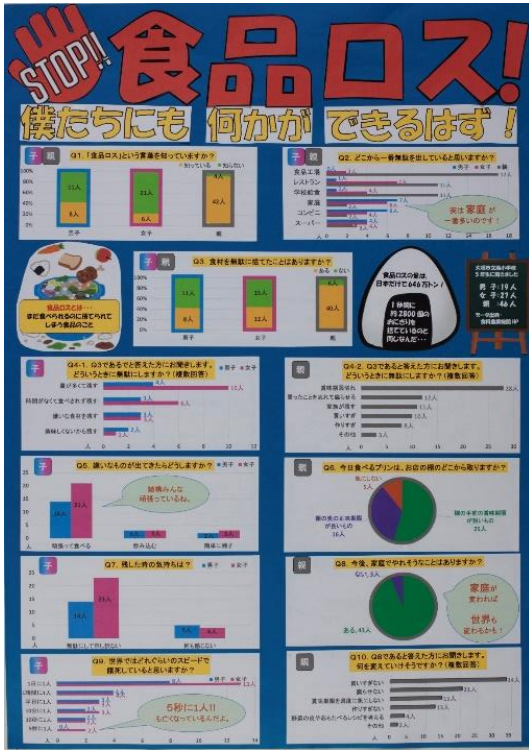
作品名 考えよう！運転免許証の自主返納

学校 大垣市立赤坂中学校

学年 3年

氏名 船田 悠斗

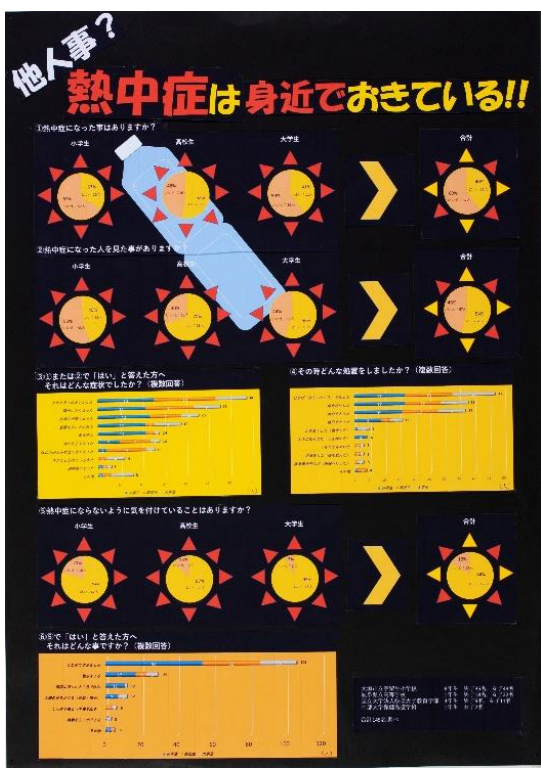
# パソコン統計グラフの部 入 選



○ 講 評  
 社会問題になっている「食品ロス」について、同学年の児童や保護者の意識調査をもとにグラフ化した作品です。作品全体をパソコンで作成し、デザインとレイアウトの素晴らしさを感じる作品となっています。また、食材を無駄に捨てたことがあるか等に対するアンケートの回答を、男女別にしたり、色別にしたりすることで視覚的に分かりやすいグラフになっています。棒グラフや円グラフの表し方を工夫することで、「食品ロス」の細かな傾向まで読み取れる作品となっています。

作品名 STOP!!食品ロス！僕たちにも何かができるはず！  
 学 校 大垣市立南小学校  
 学 年 5年  
 氏 名 高井 創羽

# パソコン統計グラフの部 入 選

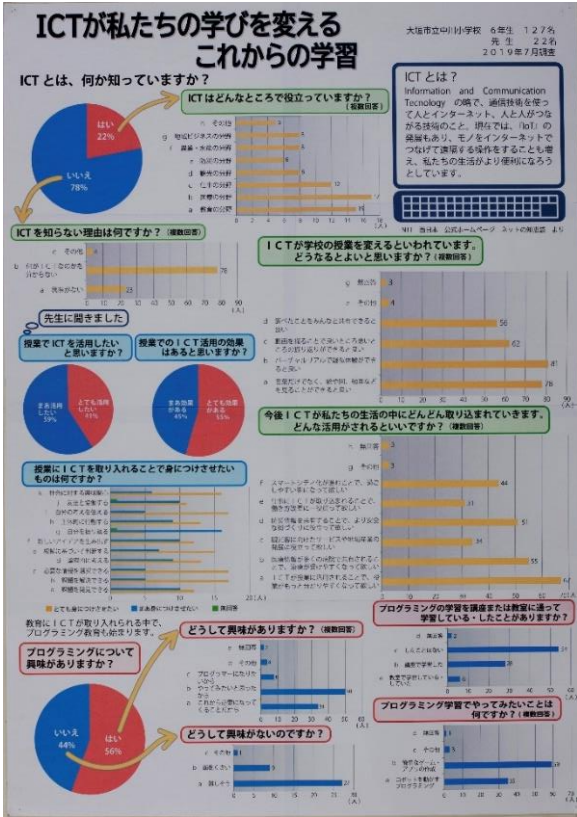


○ 講 評  
 熱中症は、身近で起こる危険性があることをデータをもとに整理した作品です。年代別に分けて「熱中症を発症したことがあるか」を円グラフで整理しています。特に目を引くのが、「熱中症を処置した内容」を示すグラフです。熱中症の処置を年代別に色分けをしたり、棒グラフで順位付けをしたりしながら処置の方法を分かりやすく表現されたものとなっています。円グラフやデザインにも工夫があり、「熱中症予防」とよく合っています。熱中症にならないように注意を喚起する作品となっています。

作品名 他人事？ 熱中症は身近でおきている！！  
 学 校 大垣市立宇留生小学校  
 学 年 6年  
 氏 名 後藤 怜音



# パソコン統計グラフの部 入 選



## ○ 講 評

現在、教育など各分野でICTが活用されており、ICTにより生活が大きく変わることを主張している作品です。学校でICTを活用することで、調べたことを仲間と交流したり疑似体験したりすることができ、授業が楽しくなると分析されています。ただ情報を受け取るだけでなく、誰もが情報を発信し、積極的にICTを活用することが大切であることをデータ分析から表現しています。プログラミング学習についても、矢印を用いて表すことで調査内容のつながりを分かりやすくしている作品です。

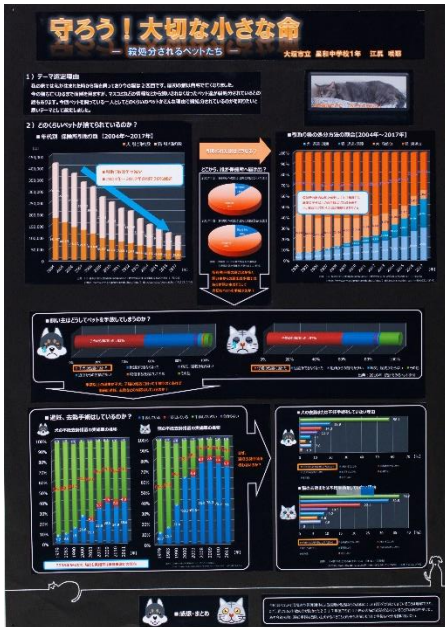
作品名 ICTが私たちの学びを変える 今後の学習

学校 大垣市立中川小学校

学年 6年

氏名 日比 皓規

# パソコン統計グラフの部 佳作



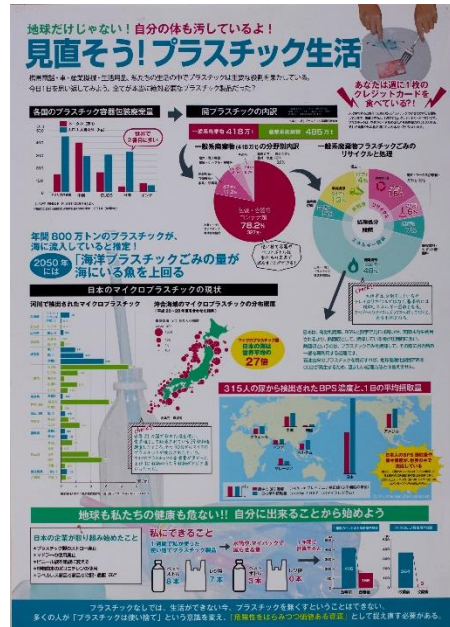
作品名 守ろう！大切な小さな命 殺処分されるペットたち

学校 大垣市立星和中学校

学年 1年

氏名 江尻 咲耶

# パソコン統計グラフの部 佳作



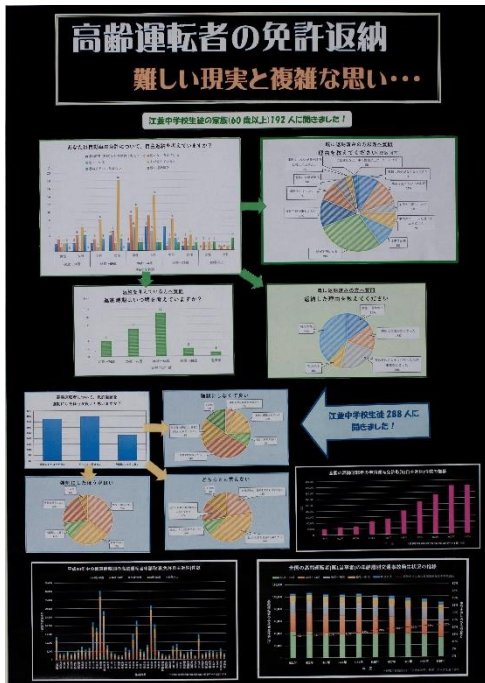
作品名 見直そう！ プラスチック生活

学校 大垣市立上石津中学校

学年 1年

氏名 坂田 小夏

# パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 高齢運転者の免許返納 難しい現実と複雑な思い…

学校 大垣市立江並中学校

学年 3年

氏名 戸谷 清華

# パソコン統計グラフの部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
奨励賞	パソコン統計グラフの部	比べてみようネットの使い方 ～2年前と今の違い～	大垣市立南小学校	小6	松尾 京香
奨励賞	パソコン統計グラフの部	知ってほしい！犬・猫 殺処分の現状！！	大垣市立江東小学校	小6	戸谷 萌華
奨励賞	パソコン統計グラフの部	外国人労働者の受け入れ拡大で、日本は共生社会へ	瑞穂市立穂積中学校	中1	棚瀬 晶仁
奨励賞	パソコン統計グラフの部	なり手がいない…立候補者少ない地方議員	大垣市立南中学校	中2	西村 匡弘
奨励賞	パソコン統計グラフの部	翔べ!! 我ら江並の星	大垣市立江並中学校	中2	和泉 侑希